

報告事項 1

2025年度事業報告の件

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 2025年度事業報告について、
定款第36条第2項の規定により報告する。

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会
2025年度 事業創造委員会 年間事業報告/事業決算

委員長	加藤 竜司	副委員長	菊野 麻子	副委員長	内山 永
副委員長	渡邊 隼	副委員長		幹事	岡田 直樹

1. 総括

マダーミステリー（マダミス）体験会を通じて、今後のビジネス展開可能性を探り、25年度委員メンバーによる体験会を行ったが、26年度も引き続き支援していく。

2. 事業報告

■実施事業

・第1回、第2回委員会（7月・9月）

今年度事業計画として、委員会内でのマダーミステリー（マダミス）体験会および全会員向けのビジネスマッチング事業の実施を策定した。

・マダーミステリー体験会（11月25日）

委員10名が参加し、ビジネスシーンを舞台とした「社内会議ミステリー」を実施。
役割に応じた情報収集や戦略的ディスカッションを通じ、犯人特定プロセスを実践した。

・全会員向けマダーミステリー体験会（2月17日）

日本マダミ斯拉ボ代表の島田眞伊氏を講師に迎え、会員9名が参加した。
既存事業への転用可能性や、短時間で関係性が深まる教育的側面など、ビジネスモデルとしての成立性を検討した。

■今後の展望

日本マダミ斯拉ボとの連携を強化し、具体的な協業や事業化の可能性を継続して模索する。
観光、婚活、地域振興に関わる企業や行政担当者を対象とした体験会の実施を推進する。

3. 事業決算

単位：円

予 算		実 績	
例会開催費	150,000	例会開催費	35,000
委員会活動費	50,000	委員会活動費	28,000
合 計	200,000	合 計	63,000

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

2025年度 起業家支援委員会 年間事業報告/事業決算

委員長	土田 衛	副委員長	植木 一範	副委員長	林 拓矢
副委員長	石橋 正利	幹事	岡田 茂久	幹事	原澤 秀明
幹事	山田 伸吾				

1. 総括

次世代への起業支援・キャリア支援を中心に、下記4種の事業・活動を展開。課題や反省点はあったが活動を概ね実行できた。

2. 事業報告

【1】 起業家支援事業 (1)新潟市・キャリア啓発事業への協力(平成21年度より継続。17年目) …委員会内外メンバー（当委員会からは11名）により、新潟市内中学校計35校にてキャリア啓発講演を実施した。 (2)新潟県・アントレプレナーシップ教育事業への協力(平成28年度より継続。10年目) …委員会メンバー3名が、新潟県内の高校・中学・小学校で計13回のアントレプレナーシップ教育講演を実施した。 (3)新潟市・高等学校等教育コンソーシアムへの参画(令和3年度より継続。5年目) …委員会メンバー計4名が新潟市高志中等教育学校にて「土曜活用講座」として7講座を実施した。 【2】 学生・地域・起業家による地域活性化事業 地域の魅力や課題を見直し学生と地域で新しい事業の可能性を模索するため、新潟市西区の明倫短期大学において8月30日（土）に開催の「地域と学生で考える地域元気ワークショップ2025」に委員会より4名が参加。活発な意見交換を行った。 【3】 ビジネス研究事業 次世代の起業家の育成や当会会員企業の研鑽のため、11月5日（水）にwomen farmers japan(株)佐藤可奈子取締役による講演会「里山農業を心動く世界に」を例会として主催実施。聴講者30名。 【4】 委員会の定期開催 計9回の委員会会合を開催し、各事業の企画・検討・準備・報告やメンバーを講師とするミニ講演会等を行った。閉会後は懇親会を開催し委員会内外との更なる親睦を図った。

3. 事業決算

単位：円

予 算		実 績	
委員会活動事業費	80,000	例会開催費	131,000
例会開催費	100,000		
予備費	20,000		
合 計	200,000	合 計	131,000

令和7年度 新潟市キャリア啓発事業 実施実績（新潟NBC分）

【地元職業人による講演会】

R8.4.16

No.	学校名		日時	学年	人数	講師・講演テーマ
1	濁川中学校	北区	5/1（木） 13:35～14:25	全	188	遠藤 俊介 「ワクワクを大切に！色々な経験をいかして働く」
2	南浜中学校	北区	5/21（水） 13:15～14:00	2	29	林 拓矢 「幸せに働くってどういうこと？」
3	新津第一中学校	秋葉区	5/23（金） 13:40～14:30	2	192	植木 一範 「AIで変化する未来の社会と自分をソウゾウしてみよう！」
4	葛塚中学校	北区	5/28（水） 13:45～14:35	2	118	遠藤 俊介 「ワクワクを大切に！色々な経験をいかして働く」
5	関屋中学校	中央区	6/3（火） 14:40～14:50	2	165	佐藤 未希 「人の未来を人生をつくる～ 手となり足となる無限の可能性をカタチにする義肢装具の仕事とは？～」
6	金津中学校	秋葉区	6/4（水） 10:55～12:05	全	117	原澤 秀明 「新潟の海はワクワクがいっぱい～新潟海岸の魅力再発見～」
7	松浜中学校	北区	6/5（木） 14:00～14:50	2	92	中村 勉 「夢をもつことの大切さ」
8	木崎中学校	北区	6/11（水） 13:30～14:30	2	76	土田 衛 「～職場体験に向けて～仕事ってこういうコト＆これを心がければ大丈夫！」
9	内野中学校	西区	6/18（水） 14:45～15:35	2	280	林 拓矢 「幸せに働くってどういうこと？」
10	新津第二中学校	秋葉区	6/19（木） 13:50～14:50	1	188	植木 一範 「AIで変化する未来の社会と自分をソウゾウしてみよう！」
11	藤見中学校	東区	6/20（金） 13:45～15:00	2	140	山田 育永 「好きを仕事にする理由」
12	亀田西中学校	江南区	6/23（月） 14:05～15:15	全	382	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
13	坂井輪中学校	西区	6/23（月） 13:25～14:50	1	192	植木 一範 「AIで変化する未来の社会と自分をソウゾウしてみよう！」
14	小合中学校	秋葉区	7/1（火） 14:45～15:35	2	20	原澤 秀明 「新潟の海はワクワクがいっぱい～新潟海岸の魅力再発見～」
15	大形中学校	東区	7/9（水） 13:40～15:20	3	133	佐藤 未希 「人の未来を人生をつくる～ 手となり足となる無限の可能性をカタチにする義肢装具の仕事とは？～」
16	木戸中学校	東区	7/2（水） 13:40～14:50	3	175	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
17	下山中学校	東区	7/2（水） 9:00～10:10	1	119	土田 衛 「なぜ勉強しなければならない？将来の仕事にホントに必要？」
18	白根第一中学校	南区	7/3（木） 13:40～14:45	3	106	土田 衛 「～受験シーズン到来～これからの中3後半をうまく乗り切る方法」
19	山潟中学校	中央区	7/7（月） 10:35～11:30	2	124	昆 充芳 「職場体験に向けて・未来への羅針盤新潟市の若者に贈る夢と仕事の指針」
20	寄居中学校	中央区	7/17（火） 13:10～14:25	2	82	土田 衛 「仕事とはどんなもの？大切なことって何？」
21	岡方中学校	北区	7/10（木） 10:35～11:45	全	75	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
22	新潟第一中学校	中央区	7/25（金） 9:00～9:45	全	197	中村 勉 「コミュニケーションをとることの大切さ」
23	両川中学校	江南区	9/5（金） 13:40～14:40	全	44	中村 勉 「スポーツを通しての街づくり」
24	小須戸中学校	秋葉区	9/19（金） 13:50～15:00	3	69	佐藤 未希 「人の未来を人生をつくる～ 手となり足となる無限の可能性をカタチにする義肢装具の仕事とは？～」
25	小針中学校	西区	10/2（木） 13:45～14:55	1	243	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
26	早通中学校	北区	10/17（金） 13:40～15:00	3	85	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
27	白新中学校	中央区	10/31（金） 13:35～14:45	全	186	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
28	横越中学校	江南区	11/12（水） 13:40～15:10	3	91	佐藤 未希 「人の未来を人生をつくる～ 手となり足となる無限の可能性をカタチにする義肢装具の仕事とは？～」
29	東石山中学校	東区	11/14（金） 14:15～15:00	2	153	代表 山田 育永 「好きを仕事にする理由」
30	亀田中学校	江南区	11/14（金） 13:35～14:25	1	178	中村 勉 「夢をもつことの大切さ」
31	宮野中学校 希望が丘分校	西区	11/17（月） 13:20～14:30	全	12	石橋 正利 「人生が楽しく、仕事にやりがいがある持てる幸せの秘訣」
32	新潟柳都中学校	中央区	12/11（木） 10:35～11:45	1	70	鈴木 弘明 「生き方の授業 ～社会に必要な3つの力～」
33	巻東中学校	西蒲区	1/21（水） 13:40～14:50	1	97	林 拓矢 「幸せに働くってどういうこと？」
34	西川中学校	西蒲区	1/23（金） 13:40～15:15	1	69	昆 充芳 「充実した生き方のために」
35	黒崎中学校	西区	2/4（水） 13:25～14:50	1	150	石橋 正利 「人生が楽しく、仕事にやりがいがある持てる幸せの秘訣」
合計（名）					4,637	

令和7年度 新潟県アントレプレナーシップ教育講演 実施実績(新潟NBC分)

No	市町村・学校名	日程	学年	人数	講師	内容・依頼テーマ等
1	新発田市立豊浦中学校	6/10(火)	中2生	53	土田 衛	・勉強する意味や働く意義についてお話いただくことで、将来に向けていますべきことを考える機会にしたい。 ・職場体験活動に向けた心構えと姿勢を学ばせていただきたい。
2	南魚沼市立大崎小学校	6/23(月)	小6生	27	土田 衛	・「なぜ勉強をするのか」や「働くことの意義」について知る。 ・挨拶やコミュニケーションの重要性について知る。 ・ブライダルプランナーの仕事について知る。
3	村上市立荒川中学校	6/26(木)	中3生	63	昆 充芳	成年年齢の変更に伴う、自身の判断でできる契約等の若年齢化を受け、正しい金融リテラシーの早期習得・向上を目指すと共に、将来のライフプランニングを早い段階で意識させ、進路の目的意識向上を目指す。
4	三条市立大崎学園	6/26(木)	中2生	90	土田 衛	・「勉強する意味」や「仕事について」の話を聞くことで「働くこと」の意義について知る。 ・挨拶の重要性や自分の良さが相手に伝わるコミュニケーションの仕方について知る。
5	長岡市立宮内中学校	7/9(水)	中2生	217	土田 衛	「働くとは？～したい仕事を見つけるために、就くために～」 ・具体的な仕事内容 ・仕事の楽しさや責任 ・自分の個性を生かした仕事につくために考えること ・中学生として今、努力してほしいこと
6	胎内市立中条中学校	7/10(木)	中3生	63	昆 充芳	地域の課題を見出し、その解決のために自分たちで何ができるか考え、行動していくにあたり、活動に必要な資金をどのように調達し、どう運用していくか、自分たちなりに「お金」について考えてほしい。
7	胎内市立中条中学校	7/10(木)	中3生	62	昆 充芳	地域の課題を見出し、その解決のために自分たちで何ができるか考え、行動していくにあたり、活動に必要な資金をどのように調達し、どう運用していくか、自分たちなりに「お金」について考えてほしい。
8	新潟県立分水高等学校	7/11(金)	高1生	76	昆 充芳	正しい金銭の使い方、流れを考える。
9	長岡市立中之島中学校	9/4(木)	中2生	82	土田 衛	職場体験活動を前に、働く上での心構えや、進んでコミュニケーションをとることの大切さに気づき、実践しようとする意欲を高める。
10	出雲崎町立出雲崎小学校	9/18(木)	小6生	24	昆 充芳	普段何気なく使っているお金がいくらでどのように作られているのか、正しい知識を学び、今後の使い方や人生設計について考える。
11	加茂市立若宮中学校	9/25(木)	中1生	28	土田 衛	○ねらい：自己の生き方を考え、将来の夢や希望をもつ。 ○内 容：講演形式。「働くことの意義ややりがい」について考えを広げる。また、「中学生の今、どのように過ごしていくか」について自分なりの考えをもつ。
12	長岡市立青葉台中学校	10/24(金)	中3生	42	石橋 正利	講話を通して、生徒のチャレンジ精神や探求心を刺激し、心の成長を促したい。さまざまな困難に直面してもそこから逃げずに、自分で解決策を模索したり、考えたりすることの大切さを実感してもらいたい。
13	弥彦村立弥彦中学校	1/30(金)	中1生	62	昆 充芳	・お金の大切さ、世の中のお金の仕組みを学び、お金の正しい使い方について学ぶ姿勢を育成する。 ・勤労体験に向けて、将来の人生設計や望ましい職業観・勤労観を養い働くことの意義や大切さを考える。

令和7年度 新潟市高等学校等教育コンソーシアム 講座実施実績(新潟NBC分)

No	学校名	日時	対象学年	講師	講座名
1	新潟市高志中等教育学校	6/21(土)	全学年希望者	今井 一男	楽しく学ぶSDGs講座(新潟県版)
2	新潟市高志中等教育学校	6/21(土)	全学年希望者	国際メディカル専門学校	臨床工学技士って知ってる？
3	新潟市高志中等教育学校	6/21(土)	全学年希望者	土田 衛	あなたの“売り”は何ですか？自分の“強み”を言えますか？ 成功する「自己PR」の方法
4	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	原澤 秀明	新潟の海はワクワクがいっぱい ～新潟海岸の魅力再発見～
5	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	土田 衛	口下手でも会話じょうずになれる！ “会話力・コミュニケーション力”をつけるための方法【基礎編】
6	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	新潟食料農業大学	カニカマが世界を変えた！？ ー4代目が語る冷凍すり身とかまぼこの科学ー
7	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	新潟食料農業大学	英語も日本語も同じ～言語学って何するの？～
8	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	開志専門職大学	はじめての油絵
9	新潟市高志中等教育学校	8/2(土)	全学年希望者	開志専門職大学	アニメーションを産業的観点から考える
10	新潟市高志中等教育学校	9/20(土)	全学年希望者	土田 衛	口下手でも会話じょうずになれる！ “会話力・コミュニケーション力”を更に上げるための方法【応用編】
11	新潟市高志中等教育学校	9/20(土)	全学年希望者	開志専門職大学	CGアニメーションの映像表現
12	新潟市高志中等教育学校	11/29(土)	全学年希望者	山田 育永	好きを仕事にする理由
13	新潟市高志中等教育学校	11/29(土)	全学年希望者	土田 衛	起業して自分の力で生きる！成功する起業家に必要なコト
14	新潟市高志中等教育学校	11/29(土)	全学年希望者	新潟食料農業大学	和食は遺産？食の伝承者になるための3つの大切な能力～
15	新潟市高志中等教育学校	11/29(土)	全学年希望者	開志専門職大学	水木しげるによる「妖怪たちの世界」の描きかた： 「異界」の想像／創造方法をめぐって
16	新潟市高志中等教育学校	2/14(土)	全学年希望者	開志専門職大学	金融って、何？ーお金のマイクロリズムに出かけよう

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

2025年度 地域未来創造委員会 年間事業報告/事業決算

委員長	池田 拓史	副委員長	小木 将綱	副委員長	諸橋 奈々
副委員長	長谷川 卓	副委員長	安達 里枝	副委員長	小平 勝志
幹事	三科 俊	幹事	中山 光博		

1. 総括

委員会開催・・・新潟ベンチャーアワード2025開催に向けた打ち合わせ
イベント開催・・・NIIB × 新潟NBC合同例会「事業ピッチ会」

2. 事業報告

○委員会開催
趣旨：新潟ベンチャーアワード2025開催に向けた打ち合わせ ※この他にスタッフ会議を複数回開催
日時：2025年05月23日(金)18:30～
会場：ホテルイタリア軒
議題：以下の通り
・新潟ベンチャーアワード2025（2025年6月2日開催）の役割分担について
・ベンチャーアワード以外のイベント開催、今後の委員会運営についての意見交換
・懇親会
○イベント開催
趣旨：NIIB × 新潟NBC合同例会「事業ピッチ会」
日時：2025年10月29日(水)18:00～
会場：Sea Point NIIGATA × MOYORe:

3. 事業決算

単位：円

予 算		実 績	
委員会活動費	100,000	委員会活動費	12,100
NIIGATAベンチャーアワード2025	1,000,000	イベント開催費	16,500
		NIIGATAベンチャーアワード2025	1,220,000
合 計	1,100,000	合 計	1,248,600

NIIGATA ベンチャーアワード 2025 開催報告



日 時：2025年6月2日（月曜） 審査会・表彰式 15時30分～18時30分／懇親会 18時45分～19時45分

会 場：ホテルイタリア軒 3階「サンマルコ」

参加者：約80名

主 催：一般社団法人新潟ニュービジネス協議会（会長 宇尾野隆） 運 営：地域未来創造委員会（委員長 池田拓史）

事業の新規性や収益性、地域経済への波及効果などを評価する「NIIGATA ベンチャーアワード」は今回で11回目の開催となりました。28組の応募者の中から書類審査を通過した9組が「アシスト」「ビジネスアイデア」「アントレプレナー」の3部門に分かれて、会場に集まった約80人へ向けて事業の特徴について説明しました。

アントレプレナー部門の最優秀賞は森林資源を有効活用したカーボンクレジット創出事業を展開する ForestFolks（新潟県南魚沼市）が受賞しました。その他の受賞者は以下のとおりです。

アシスト部門およびアントレプレナー部門の入賞者を日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）主催の「ニッポン新事業創出大賞」に新潟代表として推薦いたします。

【入賞結果】

（1）アシスト部門

結果	発表者（敬称略）	所在地	発表事業
最優秀賞	きら星株式会社 熊谷浩太	湯沢町	ロカキャリ - 地方ではたらく、暮らすを選べる時代へ

（2）ビジネスアイデア部門

最優秀賞	日本マダミスラボ 島田眞伊	南魚沼市	没入型体験ゲームマダミス in 新潟
入賞	香遥屋 KOHARUYA 志水八千代	十日町市	遙か香る山のアロマ～香木から繋がる和と話と輪～
入賞	ノウカノムスメ 中西千亜紀	長岡市	魚沼市の農家を救う農業体験プログラム「イトコンチ」
入賞	新潟大学創生学部田中研究室次世代 BASE 岩田文月	新潟市	地域と学生を繋げるサービス「クエスティブ」

（3）アントレプレナー部門

最優秀賞	株式会社 ForestFolks 桜井隆志	南魚沼市	1000年先も継続できる森林管理
入賞	UPCYCLE Technologies 株式会社 小木将綱	新潟市	触媒式低温炭化装置による有機性廃棄物のアップサイクル
入賞	株式会社 Gugenka 三上昌史	新潟市	ホロモデル ～撮る！飾る！デジタルフィギュア～
入賞	株式会社 log build 國吉慶太	神奈川県	リモート施工管理プラットフォーム Log System

（4）AI 賞（全部門共通）

AI 賞	【アシスト部門】きら星株式会社
------	-----------------

公開審査会の様子はこちらから



（5）オーディエンス賞（全部門共通）

オーディエンス賞	【アントレプレナー部門】UPCYCLE Technologies 株式会社
----------	---------------------------------------

実施体制

(2025 年 5 月 28 日現在、順不同)

主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 (運営：地域未来創造委員会)	
後援	経済産業省関東経済産業局 独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部 新潟県 新潟市 一般社団法人新潟県商工会議所連合会 新潟県商工会連合会 新潟県中小企業団体中央会 新潟経済同友会 新潟県中小企業家同友会	新潟日報社 日本経済新聞社新潟支局 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 公益財団法人新潟市産業振興財団 公益財団法人にいがた産業創造機構 新潟市異業種交流研究会協同組合 新潟市ソフトウェア産業協議会 協同組合新潟県異業種交流センター 新潟ベンチャー協会 (NVA)
協賛	株式会社ウオショク ナミックス株式会社 NSG グループ 新潟ベンチャーキャピタル株式会社 株式会社アイ・シー・オー 青山ホーム株式会社 弁護士法人 青山法律事務所 愛宕商事株式会社 アルビレックス新潟レディース 株式会社 NSG ビジネスサポート エスイノベーション株式会社 株式会社エンゼルグループ オイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ 開志専門職大学 Guidable 株式会社 株式会社グローバルネットコア コニカミノルタNC株式会社 株式会社サウンドエイト 事業創造大学院大学 株式会社ジソーズ	株式会社ジェイ・エス・エス シャイニングエッセ株式会社 SUZUKI COFFEE 鈴木コーヒー 株式会社スマイルファーム 株式会社大光キャピタル&コンサルティング 第四北越リサーチ&コンサルティング株式会社 つばさ税理士法人 株式会社 DI Palette 株式会社にいがた経済新聞社 新潟県スタートアップ拠点 CLIP 長岡 株式会社新潟人工知能研究所 一般社団法人新潟ふるさと組合 株式会社日本政策投資銀行 86-Projects 株式会社 株式会社 BSN アイネット 平川塗装株式会社 フラー株式会社 株式会社 ProntoNet ホテルイタリア軒 株式会社 Matchbox Technologies

ご協力ありがとうございました



お問い合わせ先

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局
〒951-8061 新潟市中央区西堀通 7 番町 1574 番地 ホテルイタリア軒地下 1 階
TEL : 025-201-7143 MAIL : info@n-nbc.jp

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会
2025年度 総務・会員増強委員会 年間事業報告/事業決算

委員長	小木 将綱	副委員長	山本 修	副委員長	大杉 一宏
副委員長	平川 由博	副委員長		幹事	小林 堅治

1. 総括

会員企業インタビュー事業は、単なる情報発信にとどまらず、会員同士の距離を縮め、協議会への帰属意識を高める有効な取り組みであったと総括できる。

特に、各会員企業の代表者や実務者の声を会員相互で発信し共有することで、協議会の価値を「見える化」できた点は大きな成果である。

一方で、インタビュアーが学生会員のため、取材日時の調整や、担当者が卒業後も次の学生会員にいかにしてその手法を伝達するか、などの今後の実施体制や継続的に実施できる仕組み作りが課題として挙げられる。

次年度以降は、本年度の成果と課題を踏まえ、インタビュー内容の発信方法の工夫や他事業との連携を図ることで、会員満足度のさらなる向上と会員増強につなげていきたい。

2. 事業報告

本年度は、会員相互の理解促進および会員価値の可視化を目的として、「会員インタビュー事業」を実施した。本事業では、企業訪問形式によるインタビューを通じて、会員企業の事業内容や経営者の想い、強みや取り組みを掘り下げて発信することで、会員間の交流促進および協議会活動への参加意識向上を図った。

インタビュー対象者の選定から取材調整、実施に至るまでを総務・会員増強委員会が主体となって進め、取材内容はホームページ内で発信し情報共有や広報素材として活用した。

その結果、会員同士が互いの事業を知る機会が増え、協議会活動への関心向上や新たな交流のきっかけづくりにつながった。

また、実際の会員の声を発信することで、協議会の活動内容や魅力を具体的に伝えることができ、今後の会員増強施策に向けた基盤づくりとして一定の成果を得ることができた。

3. 事業決算

単位：円

予 算		実 績	
理事会、総会、新年会開催費	300,000	理事会、総会、新年会開催費	372,230
新入会員紹介キャンペーン	60,000	新入会員紹介キャンペーン	14,000
企業訪問インタビュー取材費	200,000	企業訪問インタビュー取材費	50,000
合 計	560,000	合 計	436,230

ホームページ・メール配信システムの活用状況について【報告】

委員会における新ホームページ・メール配信システムの運用実態と、会員への情報到達度の振り返り

1. 事業創造委員会

- ・特に不便さは見られません。 委員会の議事録作成や、出欠確認など非常に役立っております。

2. 起業家支援委員会

- ・予めメンバーが登録されているので、メール配信が格段にやり易くなった。
- ・委員会開催時の次第や名簿作成が楽になった。
- ・委員会メンバー内で当番を予め決め、委員会会合で何が行われたり検討されたりしたかを議事録を作成して後に残せるようになった。「実施しっ放し委員会」がなくなった。

3. 地域未来創造委員会

- ・出欠の回答等、以前よりも分かりやすくなったと感じています。

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会
2025年度 JNB関連・関係機関交流事業 年間事業報告/事業決算

委員長		副委員長		副委員長	
副委員長		副委員長		幹事	

1. 総括

JNB事業への参加や地域NBCとの連携を進め、全国組織の一員であることの強みを活かした活動を目的とし、概ね予定どおり実施できた。

2. 事業報告

1. JNB全国フォーラム等への参加
 - ・事業への参加を通じて、活動の輪を全国に広げるべく会員へ周知し積極的な参加を促した。

(1)JNB定時総会（2025.6.18 東京） 新潟NBCより5名

(2)JNB新事業創出全国フォーラムin九州（2025.10.23 福岡） 新潟NBCより27名

(3)JNB20周年記念式典（2026.1.28 東京） 新潟NBCより11名
2. JNB表彰制度への推薦
 - ・地域未来創造委員会と連携し、地元企業をニッポン新事業創出大賞表彰制度へ推薦した。
3. 他地域NBCの情報交流とニュービジネス情報を共有
 - ・2026年度の本格始動に向け、横のつながりを重視する企画を関東圏のNBCとともに検討を進めた。
 - ・統一ロゴを製作し、徽章を会員に貸与した。

3. 事業決算

単位：円

予 算		実 績	
JNB・地域NBC会議費等	300,000	JNB・地域NBC会議費等	304,284
JNB年会費	600,000	JNB年会費	595,000
JNBロゴ統一関連	100,000	JNBロゴ統一関連	83,490
合 計	1,000,000	合 計	982,774

2025 年度事業報告 協力事業

年月	内容	
2025 年		
5 月	にいがたデジタルコンテンツ推進協議会 総会	出席
5 月	高志中等教育学校 土曜活用講座（5～2 月）	講師
6 月	新潟市高等学校等教育コンソーシアム 運営委員会	出席
8 月	明和義人祭 実行委員会	出席
9 月	新潟県 IPO チャレンジ	後援
9 月	新潟市との意見交換会	共催
11 月	ビジネスマッチ東北 2025	後援
12 月	日本ベンチャー学会 第 27 回全国大会	後援
2026 年		
2 月	新潟国際アニメーション映画祭	後援
2 月	新潟県 IPO サミット	後援

2025 年度会員数 （2025.4.1～2026.3.31）

	2025 年 4 月 1 日	入会（増）	退会（減）	2026 年 3 月末 現在
法人	84	3	4	83
法人（特例）	4	1	2	3
個人	119	2	7	114
学生	0	3	0	3
合計	207	9	13	203

※特別会員（アワード入賞特典）は対象外。また、法人内の担当者変更は増減に含めない。